行動生理学研究室 Behavioral Neuroscience 担当教員: 北 一郎(教授)

研究室のテーマ

「行動を調節する脳、行動で変わる脳」

行動の詳細な観察と脳神経系の機能・構造の解析を同時に行い、 さまざまな行動発現の背景にある神経メカニズムを解明する

脳を守る/脳機能を高める能動的方略の探索

適切な運動・環境

運動・環境は脳を変える

脳を守る/脳機能を高める







脳の高い可塑性

どんな運動が効果的か? 運動は<mark>脳をどのように変えるのか</mark>の視点から

至適運動条件の探索

精神機能の維持・増進

抗うつ・抗不安 認知症予防 (記憶・学習) 社会性の向上 (共感力) 本能行動 (摂食・睡眠)



主要な研究内容

ニューロンをみる!

神経活動の変化 (脳領域・神経伝達物質・感受性) 神経細胞のつながり (解剖学的ネットワーク) 神経活動のつながり (機能的ネットワーク)

● 運動は脳を変える

運動による抗うつ・抗不安作用 社会性・共感性を高める運動条件の探索 炎症性うつ症状に対する運動の効果

● ストレス・覚醒・情動反応の脳内メカニズム

他者の存在によるストレス・情動の変化 あくびと覚醒・情動 意思決定とストレス

呼吸循環反応の神経性調節

あくびの神経機構と生物学的意義 ヨーガにおける呼吸の意義 <解析手法> 免疫組織化学 生化学

神経薬理

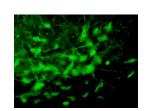
<解析手法> 免疫組織化学 行動テスト

神経薬理

<解析手法> 免疫組織化学 行動テスト 電気生理学 行動薬理

<解析手法>

電気生理学、行動観察 免疫組織化学 生理学 (心拍変動·呼吸) 質問紙









北 一郎 (Ichiro Kita, Ph.D.) kita-ichiro@tmu.ac.jp

kita-ichiro@tmu.ac.jp https://sport.fpark.tmu.ac.jp/personal/kita/kita.html



